

まるで唇のような色と形！ 「ホット・リップス」が見頃です

観覧温室で、まるで“唇”のような色と形の苞が特徴的な「ホット・リップス」が初めて見頃になりました。

開花時期が近づくと苞が緑色から口紅のような濃赤色に変化し、あたかも人の唇を連想させる外観となります。

学名：Psychotria poeppigiana
（アカネ科ボチョウジ属）
和名：サイコトリア・ペピギアナ
別名：ホット・リップス（熱い唇）
キス・オブ・ジャングル（ジャングルのキス）
原産地：コロンビア、コスタリカなどの中南米諸国の熱帯雨林

花は苞（唇に見える部分）の中にあり、この時期は蕾の状態です。開花の時期になると中央の部分から白や黄色の花が現れます。ハチドリや蝶などの花粉媒介者を引き付けるためにこの形状に進化してきたと言われています。

